



請願第 5 号

小中学校の学校給食無償化、地場産・有機食材の拡充を求める請願

令和 5 年 11 月 24 日



かすみがうら市議会議長 小座野 定信 様

請願者

新日本婦人の会かすみがうら支部

住所：かすみがうら市

代表者：支部長

他 1,740 名

1,740 名

紹介議員

矢口 龍人

佐藤 文雄

渡辺 健夫

服部 栄一

鈴木 更司

塚本 直樹

井出 有史

《請願趣旨》

学校給食は、子ども達の健やかな成長を保障する学校教育の一環として取り組まれ、セーフティーネットの機能も果たしています。しかし給食費が保護者にとって大きな負担となっている家庭も増えています。保護者の負担軽減のため、給食費無償化や公費助成が広がり3割の自治体を実施しています。憲法第26条は「義務教育は無償とする」と定めており、給食費も無償であるべきです。

市長は全国オーガニック給食協議会のメンバーで、有機食材の拡充に意欲的でもあり7月26日には市主催の有機セミナーも開かれました。これを機に学校給食の質の向上と栄養改善、健康増進、地域の食文化の伝承のためにも、地場産・有機食材を学校給食に取り入れる事を切実に求めます。

以下の事項について請願致します。

《請願項目》

- 1、かすみがうら市の小中学校の学校給食費を無償にしてください。
- 2、学校給食に地場産・有機食材の拡充をすすめてください。